



# 令和6年度 枝川小学校グランドデザイン

## 本県教育目標

ひとりひとりの能力を開発し  
豊かな人間性をつちかう  
じょうぶな身体をつくり  
たくましい心を養う  
郷土を愛し  
協力しあう心を育てる

## いばらき教育プラン（本県総合計画より）

基本理念「活力があり、県民が日本一幸せな県」

## 令和6年度学校教育指導方針

すべての子どもの可能性を引き出す活力ある  
学校づくり

## ひたちなか市の目指す子ども像

「知性と豊かな人間性を備えた心身ともに  
たくましい子ども」

## ひたちなか市学校教育振興のためのスローガン

「夢・感動・笑顔がひろがる教育のまち  
ひたちなか」

## 本校の教育目標

自ら進んで活動し、心豊かでたくましく生きる児童の育成

## 校訓

礼儀 健康 協力

### 目指す学校像

#### 明るく楽しく学び合う学校

- 一人一人が生き生きと活動する学校
- 一人一人が学ぶ意欲に満ちた学校
- 一人一人が活躍する場のある学校

### 目指す児童像

#### 心豊かで、自ら伸びようとする子

- 進んで学ぶ子  
(自ら学び、考え、判断し行動する子)
- やさしく思いやりのある子 (心豊かな子)
- 力いっぱい運動する子 (進んで運動する子)

### 目指す教師像

#### 児童、保護者、地域から信頼される教師

- 広い視野と温かな人間性をもち、熱心に教育できる教師
- 児童とともに行動する教師
- 授業や指導を振り返り、課題を見つけ、改善していこうとする教師

## スローガン

「やればできる」を自信に みんなが笑顔で まわりの人には感謝を!

## 知

### 進んで学ぶ子

#### 具体的な姿

- 「なぜ?」「どうして?」にワクワクする子
- 課題を最後までやり抜く子
- 「分かった!」を「もっと知りたい」につなげる子

#### 主な手だて

- 児童の興味・関心を引き出す課題を提示する。
- 児童自身が課題を追究する手段を支援するとともに、解決までの時間を確保する。
- 「分かった」ことを明確にするための振り返りを実践する。
- 読書活動の推進とともに、国語辞典等を活用することで語彙を増やし、表現力の向上につなげる。【年間50冊以上100%の継続】

## 徳

### やさしく思いやりのある子

#### 具体的な姿

- 「ありがとう」「ごめんなさい」と素直に言える子
- 自分との違いを認められる子
- 友達の喜びや悲しみに共感できる子

#### 主な手だて

- 「やればできる委員会」を中心に、笑顔プロジェクトを実施する。
- グループワークや話し合い活動など、自分とは異なる考えに触れる機会を増やす。
- 道徳の時間を活用し、ロールプレイを通して、「ありがとう」「ごめんなさい」を素直に言えるようにする。
- 互いの人権を尊重し合い、人権に配慮した環境づくり及び点検を行う。

## 体

### 力いっぱい運動する子

#### 具体的な姿

- 健康でエネルギーが豊富な子
- 新しい遊びやスポーツに挑戦する子
- 協力することやルールを大切にする子

#### 主な手だて

- 新しい遊びやスポーツを紹介し、また児童が調べる機会を提供する。
- チームプレーやフェアプレーを称賛し、肯定的なフィードバックを行う。
- 体力づくり活動の推進に取り組む。  
・走れ走れ運動やロング昼休みの活用  
【体力テスト (A+B) 65%以上】
- 食育について、学区内の栄養教諭と連携して推進する。

## サービス規律の確保に向けた取組

- 当事者意識の高揚、違和感の共有を図った風通しのよい職場環境づくり  
・不祥事ゼロにするため「たいせつです運動」の継続、コンプライアンススローガンの掲示  
・初期対応の徹底、ボトムアップ型研修の継続 (月1回)
- 学級経営、授業力の向上及び定期的な教育相談の実施

## 教職員の育成

- やりがい、働きがいを実感できる教員評価・人事評価の実施 (面談の充実)
- 授業づくりを目指した校内研修の推進  
※校内研究テーマ「自分の考えをもち、共に学び合う児童の育成」
- 安心・安全な学校づくりを念頭に保護者、地域、関係機関との連携及び情報発信の充実

## 働き方改革

- 超過勤務時間 月45時間以内の継続  
【参考】R5 全教職員がすべての月で達成  
学校の年間平均：月18時間
- 会議資料の事前内容確認
- 小規模校のよさを活かしたチームづくりと話しやすい職場の雰囲気づくり
- 計画的な年休取得など、ワークライフバランスを意識した教職員のパフォーマンス向上

## <本校の特色を踏まえた重点課題>

◎「第49回全校音楽発表会」に向けて全校音楽活動の一層の充実に努めるとともに、学校運営協議会 (コミュニティ・スクール) と地域学校協働活動の一体的な推進に取り組む。

## 【組織目標】

「自信をもち、児童と教職員が楽しいと感じ、活気のある学校づくり」に向けて、自ら考え、行動し、決める場面を多く設定する。

## 【グループ目標】

【知】児童の「なぜ?」「分かった!」「もっと知りたい」をつなげる。  
【徳】児童がお互いのよさを認め合い、みんなが笑顔になれるようにサポートする。  
【体】児童が健康的で元気に運動を楽しむために積極的に関わる。